## 研究成果の刊行に関する一覧表

## 雑 誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>澤智博</u>	周術期医療におけるビッグデータ活用と データサイエンス	麻酔	64増刊	S104-S112	2015
澤智博	コンピュータはどこまで"医師"に近づい たか?	The Next Technology.	ISBN978-4- 8222-7975-2	146-151	2015
<u>澤智博</u>	HIS - 既存システムの考察と今後あるべき姿を考える	月刊新医療	42(11)	67-70	2015
<u>澤智博</u>	人工知能時代を前に医師が考えるべきことは?	大阪府保険医 雑誌	2016(2)	20-25	2016
中島直樹, 渡辺浩, 澤智博, 作佐部太也, 宇山佳明, 山口光峰, 木村通男	証拠性のある医学研究 病院情報システムからのEDCデータ源 に関する検討	医療情報学 第36回医療情 報学連合大会 論文集	36(Suppl.2)	714-717	2016
<u>澤智博</u> , <u>渡辺浩,</u> 作佐部太也, 中島直樹, 木村通男	証拠性のある医学研究 次世代シーケンサー等のデータソース および 解析ソフトウエアの検討	医療情報学 第36回医療情 報学連合大会 論文集	36(Suppl.2)	718-719	2016
作佐部太也, 大内雄矢, <u>澤智博,</u> <u>渡辺浩,</u> 中島直樹, 木村通男	証拠性のある医学研究 - 次世代シーケンサーからのデータの 証拠性確保における暗号技術の利用に ついての評価と提案	医療情報学 第36回医療情 報学連合大会 論文集	36(Suppl.2)	720-721	2016
木村通男, 渡辺浩, 澤智博, 作佐部太也, 中島直樹	証拠性のある医学研究 Web型小病 院向け電子カルテシステムを用いた研究 ノートの電子化	医療情報学 第36回医療情 報学連合大会 論文集	36(Suppl.2)	722-723	2016

Nakata Y, Watanabe Y, Narimatsu H,Y oshimura T, O take H, Sawa T	Surgeons' efficiency change is a major determinant of their productivity change	International jou rnal of health care quality assurance 29(4)	29(4)	417-424.	2016
<u>澤智博</u>	クラウドシステム・仮想化技術は医療情 報システムを高度化させる鍵となるか	月刊新医療	43(7)	78-82	2016
中田善規, 成松宏人, 吉村達也, 大嶽浩司, 澤智博	医療経済学を応用した手術室運営	麻酔	65(S)	S114-S121	2016
<u>澤智博</u>	人工知能による自動診断	Clinical Neuroscience	34(8)	928-31	2016